

フィリピンにおける遺骨収容実施状況(令和6年2月末現在)

| 地域    | 島      | 戦没者概数         | 政府派遣<br>収容遺骨数 |
|-------|--------|---------------|---------------|
| フィリピン | ルソン島   | 272,500       | 49,337        |
|       | レイテ島   | 79,000        | 16,211        |
|       | ミンダナオ島 | 63,700        | 7,925         |
|       | ネグロス島  | 11,200        | 5,542         |
|       | セブ島    | 11,700        | 10,790        |
|       | パナイ島   | 1,200         | 141           |
| 計     |        | 518,000<br>※1 | 99,597<br>※2  |

(注) 政府派遣以外に、復員あるいは引揚げの際に戦友等により持ち帰られた遺骨 48,931柱があり、これらは当時、フィリピン地域という単位で整理されており、島ごとの数字はない。  
 なお、概見図上の収容遺骨概数は、政府派遣収容遺骨数99,597柱と併せて、148,530柱としている。

※1 戦没者概数 518,000人のうち、約 78,700人は詳細な戦没地域が不明であり、上記の地域別の戦没者概数の欄には計上していない。  
 なお、518,000人には、海没者約 78,000人を含んでいる。

※2 政府派遣収容遺骨数 99,597柱には、現地住民等が収容し政府派遣団が受領した遺骨であって、収容地点が不明などの 9,651柱が含まれているが、上記の地域別の欄には計上していない。